

2 快適なまちづくり

■ スポーツ環境の充実

事業名 (所管)	36 オリンピック・パラリンピック開催に向けた市民啓発活動（オリンピック・パラリンピック関連事業） (文化スポーツ部スポーツ課)
事業概要	東京 2020 大会開催を契機とし、事前キャンプ、関連イベント等を実施し、市民の機運醸成を図るとともに、大会終了後も市の発展に繋がるなどの効果が期待される事業を、計画的に実施する。また、プロスポーツチーム等や地域と連携をとりながら、市民への啓発活動を行うとともに以下団体に加入し、事業を推進する。 ・市川市スポーツキャンプ誘致等実行委員会 ・2020 年東京オリンピック・パラリンピックを活用した地域活性化首長連合 ・いちかわスポーツフェスタ
事業費	46,100 千円
数値目標	いちかわスポーツフェスタ参加者数 5,000 名

事業名 (所管)	37 国府台公園（スポーツセンター）の機能強化（国府台公園再整備事業） (文化スポーツ部 スポーツ課)
事業概要	国府台公園（スポーツセンター）再整備基本計画に基づき、スポーツ施設と公園の両面における機能向上や、環境整備を進め、市民の健康増進と交流の場として再整備を進める。 ・国府台公園野球場新設工事（令和 2～3 年継続事業） ・国府台公園北側広場等再整備実施設計業務委託

事業費	1,821,700 千円 総工費 10,220,000 千円（令和元年度～令和 11 年度）
数値目標	国府台公園野球場整備工事計画の策定 100%

事業名 （所管）	38 北東部スポーツタウン基本構想の推進（北東部スポーツ施設整備事業） （文化スポーツ部 スポーツ課）
事業概要	「市川市北東部スポーツタウン基本構想」に基づき、スポーツ施設の不足等の課題解消及び市民の健康増進と地域コミュニティに寄与することを目的とし、市民プール及び周辺地における再整備を進める。
事業費	5,000 千円 総工費 8,544,000 千円（令和元年度～令和 10 年度）
数値目標	整備範囲の確定（敷地境界確定） 100%

事業名 （所管）	39 スポーツ施設の利便性向上（スポーツ施設環境改善事業（DX関連事業）） （文化スポーツ部 スポーツ課）
事業概要	デジタルトランスフォーメーション（情報通信技術を活用し経営資源を効率よく使うことで新たな価値創造に取り組む改革）を推進し、スポーツ施設環境改善により施設の利便性向上を図る。
事業費	6,017 千円
数値目標	利用者数 2,000 名

事業名 (所管)	40 トップアスリートとの交流（競技力向上推進事業） (文化スポーツ部 スポーツ課)
事業概要	子どもたちとトップアスリートとのスポーツを通じた触れ合いにより、スポーツ人口の裾野を広げること、並びに、国内外で活躍するトップアスリートを育成することを目指す。
事業費	2,114 千円
数値目標	参加者数 2,000 名

■ 循環型社会形成の推進

事業名 (所管)	41 ごみ出しの利便性向上（バイオマス活用促進事業） (環境部 循環型社会推進課) (生ごみ資源化事業) (環境部 環境エネルギー施設整備課)
事業概要	生ごみの資源化と市民の利便性向上の両立を目指し、24 時間いつでも生ごみを排出することができるよう、生ごみ専用スマートごみ箱（スマート i-BOX）の設置を進める。 また、生ごみをバイオマスとして活用することで、焼却処理量及び最終処分量の削減を図り、環境負荷の低減、循環型社会の形成を進める。 本市から発生する生ごみの資源化に向けた、バイオガス化施設の事業手法の検討を行う。
事業費	10,954 千円
数値目標	生ごみ専用スマート i-BOX 設置台数 5 台

事業名 (所管)	42 エネルギー地産地消の推進（地域エネルギー利活用事業） (環境部 循環型社会推進課)
事業概要	クリーンセンターにおける廃棄物発電から得られるエネルギーの利用や生ごみ等を活用した新たなエネルギーの創出を含めた、エネルギー施策の全体的な計画を策定することで、エネルギーの地産地消及び再生可能エネルギーの利活用を推進する。
事業費	10,000 千円
数値目標	市川市地域エネルギー計画の策定 100%

■ 都市基盤等の計画的な整備

事業名 (所管)	43 良好な交通ネットワークの実現（都市計画道路 3・4・12 号整備） （都市計画道路 3・4・12 号整備事業） （道路交通部 道路建設課）
事業概要	都市計画道路 3・4・12 号北国分線の外環道路接続部から都市計画道路 3・4・37 号堀之内線接続部までの未整備区間と交差点改良区間を含めた延長約 400mを整備する。 ・交通量調査委託 ・道路区域線確定測量委託 ・道路築造工事 等 ※ 国の令和元年度第 1 次補正予算を活用し、令和元年度 2 月補正予算に計上している。 ○施工場所 ①堀之内 3 丁目 車道舗装工 7,200 m²、自転車走行空間整備工 400m×2 令和元年度 2 月補正予算額計 90,000 千円 （15 節：工事請負費 90,000 千円）
事業費	437,415 千円 総工事費 1,900,000 千円（平成 27 年度～令和 3 年度）
数値目標	工事の進捗率 100%

事業名 (所管)	44 良好な交通ネットワークの実現（都市計画道路 3・6・32 号整備） （都市計画道路 3・6・32 号整備事業） （道路交通部 道路建設課）
事業概要	都市計画道路 3・6・32 号市川鬼高線の外環道路接続部から東側の延長約 650mを拡幅整備するとともに、主要地方道市川浦安線との交差点に右折レーンを設ける等の改良を行う。 ・家屋等補償調査再算定委託 ・家屋等事前調査委託

	・既設管渠移設等工事 ・事業用地等購入（土地開発公社） 等
事業費	254,153 千円 総工費 4,600,000 千円（平成 27 年度～令和 8 年度）
数値目標	用地買収の進捗率 96%

事業名 （所管）	45 公共下水道の普及（公共下水道整備汚水事業） （水と緑の部 河川・下水道建設課）
事業概要	「市川市污水適正処理構想」に基づき、公共下水道の普及を図る。 ・北方地区公共下水道整備工事委託【継続費】 ・市川第 5-1 処理分区（宮久保） 外 10 処理分区 整備面積：35.87ha 管渠延長：12,551m 処理人口：3,517 人
事業費	4,792,651 千円 総工費 318,069,451 千円（昭和 36 年度～令和 16 年度）
数値目標	下水道普及率（年度末）76.6%

事業名 （所管）	46 斎場施設の老朽化対策（斎場施設整備事業） （保健部 保健医療課）
事業概要	斎場は開場後 39 年が経過し、施設の老朽化の進行とともに、バリアフリーへ対応が不十分なことから、令和元年度に実施した市川市斎場再整備基本方針を具体化するとともに、仕様、費用及び効果などの検討を行う斎場再整備基本計画を策定する。

事業費	9,000 千円
数値目標	斎場再整備基本計画の策定 100%

■ 道路の安全性の向上

事業名 (所管)	47 道路機能の強化（道路拡幅整備事業） (道路交通部 道路建設課)
事業概要	交通の円滑化と安全性の向上を図るため、必要な用地を確保し、道路拡幅整備を行う。 ・交差点詳細設計委託（稲越町） ・道路区域線確定測量委託（北方町） ・公共嘱託登記委託（稲越町等） ・家屋等補償調査委託（稲越町等） ・道路拡幅工事（稲越町、国府台 1 丁目） ・事業用地等購入（国府台 1 丁目、稲越町等） ・家屋等移転補償金（稲越町等） 等
事業費	685,793 千円
数値目標	拡幅工事箇所数 2 箇所

事業名 (所管)	48 主要駅周辺の歩道のバリアフリー化（人にやさしい道づくり重点地区整備事業） (道路交通部 道路建設課)
事業概要	主要駅周辺の概ね 500m 以内を重点地区として、歩道の段差解消や平坦性の確保などのバリアフリー化を進め、安全で快適な歩行区間を確保する。 ○施工場所 ①新田 2 丁目（市道 0219 号） 歩道整備工 170m ②八幡 2 丁目（市道 6001 号） 歩道整備工 85m
事業費	40,000 千円
数値目標	工事箇所数 2 箇所

事業名 (所管)	49 交通バリアフリーの推進（交通バリアフリー推進事業） (道路交通部 交通計画課)
事業概要	鉄道駅における高齢者・障がい者等の移動等の円滑化を推進するため、市内の鉄道駅にバリアフリー設備を整備する鉄道事業者に費用の一部を補助する。
事業費	174,734 千円
数値目標	実施駅数 3 駅

事業名 (所管)	50 歩道のバリアフリー化（道路改良事業） (道路交通部 道路建設課)
事業概要	主要駅周辺の概ね 500m 以内の重点地区を外れる地区における、歩道の段差解消や平坦性の確保などのバリアフリー化を進め、安全で快適な歩行区間を確保する。 ○橋りょう詳細設計委託 ・東国分 2 丁目（国分前橋） ○施工場所 ①幸 1 丁目（市道 0109 号） 歩道整備工（柵渠蓋改修） 240m ②稻荷木 1 丁目（市道 6100 号） 歩道整備工（柵渠蓋改修） 190m ※国の令和元年度第 1 次補正予算を活用し、令和元年度 2 月補正予算に計上している。 ○施工場所 ①南行徳 4 丁目（市道 0101 号） 歩道整備工 270m、自転車走行空間整備工 350m×2 ②福栄 3 丁目（市道 0106 号） 歩道整備工（柵渠蓋改修）280m、自転車走行空間整備工 280m×2

	令和元年度 2 月補正予算額計 181,200 千円 （15 節：工事請負費 180,000 千円 22 節：補償補填及び賠償金 1,200 千円）
事業費	150,000 千円
数値目標	工事箇所数 2 箇所

■ 公園・緑地の整備・保全等

事業名 (所管)	51 行徳近郊緑地の環境整備（行徳野鳥観察舎整備事業・行徳野鳥観察舎管理運営事業） (環境部 生活環境整備課)
事業概要	平成30年4月1日の千葉県行徳野鳥観察舎の廃止を受け、観察舎の持つ社会教育や環境教育などの多面的な価値を認識し、野鳥の生態や自然環境に触れる機会を市民等に提供するため、行徳近郊緑地内に気軽に休憩を取りながら野鳥をはじめ緑地の眺望等を楽しめる施設を令和2年8月中に整備し、同年10月の開館を目指す。 【建物概要】 ○場 所 福栄4丁目3767番152の一部外 (旧千葉県行徳野鳥観察舎跡地) ○規 模 地上2階建 最高の高さ 7.5m ○構 造 木造 ○延床面積 367.70 m²
事業費	43,147千円（整備：22,676千円、管理・運営：20,471千円）
数値目標	利用者数（延べ） 14,400名

事業名 (所管)	52 特色ある公園づくり（小塚山公園整備事業） (水と緑の部 公園緑地課)
事業概要	隣接する堀之内貝塚公園との連携強化を図り、特色ある地区公園づくりのため、小塚山公園の拡充整備を行う。 【概要】 ・位置 北国分3丁目3355番1 外 ・全体面積 約1.9 ha

	○令和 2 年度予定 ・整備箇所 堀之内 2 丁目 3371 番 1 外 ・整備概要 整備面積：約 0.6ha 給水設備、雨水排水設備、電気設備、園路広場整備、 修景施設整備、サービス施設整備、管理施設整備、 植栽整備 外
事業費	129,000 千円 総工費 1,807,688 千円（平成 16 年度～令和 4 年度）
数値目標	公園整備進捗率 97%